

公益社団法人高知県森と緑の会 発行

2019年10月1日

森と緑の会だより

TOPICS

令和元年度事業中間報告

- ・「緑の募金」による木育の取り組み
 - ・学校での森林環境学習
 - ・高知県森林環境税の取り組み
- 正会員・賛助会員のご紹介

2019
秋号



表紙の写真：木のおもちゃにふれあう事業

高知県産材で作った「木のおもちゃ」を県内の保育園・幼稚園等に3ヵ月間貸し出しています。配達した日から木に触れ合って、子どもたちは大はしゃぎです！
この日は、高知市の高知聖園マリア園に配達しました。



緑の募金

森や木に親しみ 五感を育む 木育

子どもの頃から木や森と触れ合うことで子どもの健やかな成長を促し、将来自然を大切に考え行動できる人を育てる取り組み「木育」。「緑の募金」では、小さな子どもさんから大人まで、木工や自然体験など様々な機会を提供しています。

8/24

(土)

夏休み木工教室「雑木バードカービングに挑戦しよう！」

日ごろから有料レジ袋の収益金を緑の募金に寄付いただいているイオン高知店のご協力で夏休み木工教室を開催し、小学生を中心に3歳から大人まで35人がバードカービングに挑戦しました！

最近では、一度もナイフを使ったことのない子どもたちがほとんどです。最初は恐る恐るナイフを動かし、慣れてくると工夫しながら木を削っていく子どもたち。保護者も最初は心配そうに見ていましたが、頑張る子どもたちに感動していました。

作品ができるとみんなで見せ合って拍手！一つの作品を作ることができた達成感に子どもも大人も笑顔いっぱいでした。



講師：堀田幸生さん（雑木バードカービング作家・木育インストラクター）

8/25

(日)

香南市木育イベント VOL.1「葉っぱのふしぎを見てみよう！」

香南市では、今年度から新たな取り組みとして「木育」に力を入れています。当会香南市支部が主催し、香南市立野市図書館で木育イベントを行い、小学生20人とその保護者が参加しました。

紙芝居を使った「森のお話」では、森を守るためには適度な伐採が必要なことや林業が私たちの生活と密接に関わっていることを学びました。

続いて、葉っぱのふしぎを目で見て体験する2つの実験「葉っぱの炭焼き体験」と「葉脈標本作り」を行い、参加した子どもも保護者も葉っぱの仕組みを知り、樹木についての興味を深めました。

講師：堀田幸生さん（木育インストラクター）



木育イベントを通して木や森に興味を持ち、森林保全についても関心・理解を持って行動していただけたらと思います。

ファーストスプーン木育講座

幼少期の自然体験の大切さを保護者にも理解していただき、家庭でも木育に取り組んでほしいという思いから、初めての離乳食で使う木のスプーンを作る講座を実施しています。講師は、木育インストラクターの平子真治さん。森や木のお話や自然体験を取り入れた子育てなど、参加者と楽しくおしゃべりしながらスプーンを作ります。

7/9
(火)

越知町の木からうまれたファーストスプーンづくり

昨年に引き続き、越知町保健福祉課にご協力をいただいて、母子保健事業の一環として講座を実施しました。



材料はイチヨウ、サンショウ、ユズ、5種類のヤスリで磨いて仕上げてウメなど越知町の木11種類。



いきます。



託児もあるので安心です。最後にみんなで記念撮影。

参加者の声

- ・ちょっといびつになったけど、きれいな木目のスプーンができたので良かったです。無心になって削るのは楽しかったです。
- ・木に触れて作ったスプーンに愛着がわきました。このスプーンを自分の子どもに使えるのがとてもうれしいです。

その他の開催予定

9/18	四万十町 子育て支援センター
9/27	香美市 子育てセンターなかよし
10/29	香美市 子育てセンターびらふ
2月頃	津野町 総合保健福祉センター「里楽」

木のおもちゃにふれあう事業

平成17年からこれまでに、のべ253園、のべ16,285人の子どもたちに遊んでいただきました。(平成31年3月現在)

令和元年度の貸し出し予定

香美市	第二土佐山田幼稚園
香美市	新改保育園
香美市	子育てセンター なかよし
高知市	高須幼稚園
高知市	うららか保育園
高知市	とさやま保育園分園 久重保育園
高知市	へいわ幼稚園
高知市	高知聖園マリア園
高知市	高須第2幼稚園
本山町	本山保育所
室戸市	菜生保育所
須崎市	吾桑保育園
津野町	幼保連携型認定こども園 にじいろ園
日高村	日下保育園

森のようちえん

高知市「アジロ自然の森」で、月1回ペースで行っている森のようちえん。季節ごとに変化する森を感じながら、子どもたちは森での遊びの中で発見や挑戦を繰り返して成長します。

令和元年度 森のようちえん (今後の予定)

開催日	イベント名	※
10/6(日)	森のようちえん & 自然体験	フ
11/17(日)	この木何の木、森の木に名前をつけよう	山
12/8(日)	森のようちえん & 森の恵みでリース作り	緑
1/12(日)	森のようちえん & 焼き芋体験	山
2/2(日)	森のようちえん & 自然体験	緑
3/15(日)	春の息吹を探そう	フ

※ 当会が事務局となる以下の助成を受けアジロ山の自然と環境を守る会が実施しています。
[緑] 緑の募金事業
[フ] 緑と水の森林ファンド事業
[山] こうち山の日推進事業

次世代になう

子どもたちの森林環境学習

農林漁業の学習と植樹体験

緑と水の森林ファンド

この事業は、毎年宿毛市農林漁業協同組合連絡協議会が行っているもので、緑と水の森林ファンドで事業費を支援しました。

2月4日(月)に宿毛市立小筑紫小学校、山奈小学校の生徒58名が「山・川・海」のつながりを学習した後、宿毛市日平農村公園にイロハモミジ150本を植樹しました。植樹には、地域の水循環にとって必要な森林資源を再確認することを目的に、協議会の関係者も参加しました。



お昼ごはんは、海の恵みきびなごの天ぷらをのせたカレーをいただきました。

苗木には学校名・植えた生徒の名札をつけました。

子どもたちの感想

- ・宿毛湾に数多くの種類のサンゴやナマコが生息していることを知りました。
- ・植樹していくことにより山に水が蓄えられ、栄養たっぷりの水が海に出ていくので、植樹していくことが大事ということがわかりました。

山の学習支援事業

高知県の森林環境税

小・中学校の「総合的な学習の時間」等を利用して、平成30年度は県内55校で森林環境学習が実施され、5,159名の生徒が学びました。

南国市立鳶ヶ池中学校1年生の取り組み

11月15日(木)高知県立甫喜ヶ峰森林公園で、間伐体験を行いました。49名が2班に分かれて、各班1本ずつスギの木をノコギリを使って伐倒しました。みんな交代しながら力いっぱいノコギリを引き、約1時間後に倒すことができました。作業中は、「のこぎりの持ち方こうじゃない?」「もうすぐ倒れるき近づかれん」など、注意しあったり助けあったりする様子があちこちで見られました。

危険を感じる場所だからこそ、このような助け合いや配慮が生まれ、相手を思いやる気持ちやコミュニケーション能力が養われます。山の学習支援事業では、山の大切さとともに、仲間を思いやる心も培ってほしいと願っています。



「いいにおい～」と木のかけらを持って帰る生徒もたくさんいて、五感をフルに使って山の学習を楽しみました。

子どもたちの感想

- ・立っている木を自分たちの手で伐るのは大変やけど楽しかった。
- ・山に来たことがないのでよかった。

学校林の活動から得た成果

学校林の活動は、朝霧森林倶楽部をはじめとするたくさんの方の協力で実現しました。その方々への感謝の気持ちを忘れず、子どもたちと活動に取り組んでいます。

子どもたちが経験した数々の貴重な体験を劇やパワーポイントで発表したり、四万十ケーブルテレビの協力により学校林活動の特別番組を制作して地域に発信したりしました。これらの経験が、子どもたちのプレゼンテーション力の向上につながりました。

また、学校林を次の学年に引き継ぎ、大切に守っていきたいという地域への誇りや愛着の気持ちが子どもたちに生まれました。より魅力的な学校林にするために、具体策をあれこれと考え提案することで思考力が向上しました。

総合的な学習の時間に学んだことが他教科の学習にも生かされる場面も多々ありました。学校林という舞台で五感をフルに活用した活動を継続することが、子どもたち一人一人の生きる力の育成につながっていると教員も実感しています。

平成 30 年度全日本学校関係緑化コンクールを受賞しました！



これまでの学校林での活動が評価され、平成 30 年度全日本学校関係緑化コンクールの「学校林等活動の部」小学校の部で、四万十町立東又小学校が準特選（国土緑化推進機構会長賞）を受賞しました。

また、長年、この活動を支援してきた特定非営利活動法人朝霧森林倶楽部が、「協力者の部」で協力賞（ノースロップ賞）を受賞しました。

山の日先生を派遣する事業

高知県の森林環境税を活用した補助事業で、情報交流館ネットワーク、体験活動高知、ヒラコラボの3団体が、保育園や小学校等の要望に応じて「山の日先生」を派遣し、「森・川・海」のつながりを考える学習や林業体験、木工クラフト、ネイチャーゲーム等の学習を行っています。

9/6
(金)

高知市立長浜小学校

毎年、年1回行われる学年行事で親子木工体験を行い、小学2年生62人とその保護者が鉛筆立てづくりに挑戦しました。体験の前には「山の学習」を行い、森を元気にするためには間伐が必要なことや、元気な森が豊かな水を育み空気を浄化するなど、森が私たちの生活にかかせない存在であることを学びました。



写真を使った
間伐についてのお話



山のお話に
興味深々の子どもたち



間伐材や木の実などを
ボンドでくっつけてい
きます



個性あふれる作品が
完成しました！



こうち山の日推進事業

高知県の森林環境税を活用した補助事業で、令和元年度は体験ツアーや森林学習イベントなど24事業が採択されました。

イベントの告知は、随時当会ホームページでお知らせします♪

8/24
(土)

久保谷森林セラピーロード活用事業（松原まろうど会）

梶原町松原の「久保谷森林セラピーロード」で、一般の方や高知工科大学学生、地元の高校生など合計24人が参加して清掃を行いました。地元以外の人にも整備や清掃に参加してもらい、愛着を持ってほしいという思いで、昨年からの活動が始まりました。台風の後だったため、久保谷森林セラピーロードの特徴である歩道脇の水路（かつての農業用水路）に山からたくさん土砂が流れ込んでおり、みんなで大汗をかきながら土砂や落ち葉を除去しました。普段は松原まろうど会の方が清掃を行っており、ゆっくりと流れる美しい水と共に歩ける歩道が保たれています。



台風後はいつもこのようになり、重労働です。約1時間の作業の後、せき止められていた水が流れるようになりました。

11/10（日）には、ガイドさんの案内つきで久保谷セラピーロードを散策するイベントが開催されます（参加無料・先着50名）。秋の紅葉の中を歩いてみませんか。

今後のイベント予定（10月以降）

開催日	イベント名
10/5（土）	琴ヶ浜 竹灯りの宵
10/6（日）	障がいのある子どもたちと家族 ～秋の森を楽しもう～
12/14（土）	命を守る森として地域からも愛される鳥坂山づくり
10/13（日）	働く馬とグリーンウッドクラフト 馬搬材で木工体験！
10/14（月）	第8回四国ジビエグルメフェス2019
10/19（土）・11/30（土）	季節の自然とふれあうネイチャーゲームの会
10/27（日）	第7回幡多山もりフェス2019
10月～1月で1日	Forestry Workshop Vol.4 ～山から海城公園へ おもてなしの空間づくり～
11月上旬	大野見島ノ川溪谷 秋の植物学習ウォーク＆ラン
11/9（土）	2019ふなと四万十川源流点ウォーキング
11/9（土）	大月の製炭学習と里山への植栽活動
11/10（日）	体験の国 ほのほの王国
11/10（日）	久保谷森林セラピーロード活用事業
11/17（日）	こうち山の日 情報交流館祭り キッズフェス
11/17（日）・1/12（日）	里山整備＆親子自然体験推進事業（森のようちえん）
11/23（土）	森林インストラクターと行く樹木観察ツアー開催事業
12/1（日）	Trail Jamboree in 甫喜ヶ峰2019
12/8（日）	若山楮イベント
12/8（日）	まきのでネイチャーゲーム

高知県森と緑の会 正会員・賛助会員

※敬称略・順不同

(令和元年9月1日現在)

【正会員】

高知県
34市町村
23森林組合
高知県森林組合連合会

安芸建設協会
高陵地区建設協会
株式会社四国銀行
株式会社高知銀行

株式会社高知新聞社
(一社)高知県木材協会
(一社)高知県山林協会
農林中央金庫高松支店

高知県農業協同組合中央会
高知県種苗緑化協同組合
高知市再生資源処理協同組合

【賛助会員】

安芸猟友会
中芸猟友会
芸東地区猟友会
香美猟友会
いの地区猟友会
高吾地区猟友会
佐川中央猟友会
土佐清水地区猟友会
宿毛地区建設協会
株式会社とさいほく
嶺北木材協同組合
協同組合木星会
仁淀川漁業協同組合
馬路村農業協同組合
丸和林業株式会社
株式会社高知事務機
有限会社海昌
こうち生活協同組合
有限会社香北観光
鈴木建設株式会社
株式会社島田屋
有限会社エスエス

(一社)高知県建設業協会
高知県建設業協会室戸支部
高知県建設業協会嶺北支部
高知県建設業協会南国支部
高知県建設業協会伊野支部
高知県建設業協会高吾北支部
高知県建設業協会高橋支部
高知県建設業協会中村支部
(一社)高知県森林整備公社
(一社)高知県森林土木協会
(一社)高知林業土木協会
(一社)日本樹木医会高知県支部
高知県林業改良普及協会
高知県素材生産業協同組合連合会
高知県木材産業協同組合連合会
(協)高知県木材市場連盟
生活協同組合コープ自然派しこく
医療法人 恕栄会 内田脳神経外科
医療法人 産鈴会 田村産婦人科
仁淀流域素材生産業協同組合
有限会社福井フラワーガーデン
株式会社エヌ・シー・ビー

株式会社林釣漁具製作所
ガーデン&エクステリアen
中土佐ライオンズクラブ
はりまやハーバークラブ
有限会社太平洋マリン
川村モーターズ

鍋島 浩
白井 裕昭
土居 稔
坂本 彰
坂本 千代
受田 浩之
大野 靖紀
野口 朗子
岩村 俊夫
田村 壮児
杉本 明
門田 数子
谷口 喜美
江淵 郁子

西内 章子
井澤 三男
福田 誠
吉田 日和
高橋 隆
松本 美香
西森 潮三
道原 大貴
黒木 裕貴
山下 裕矢
野島 幸一郎
武石 清志
窪添 享
長田 耕一

安並 真璃子
宮崎 聖
平子 真治
西内 健※
溝淵 健夫※
三石 文隆※
加藤 漢※
弘田 兼一※
土森 正典※
浜田 英宏※
依光 晃一郎※
桑名 龍吾※
中西 哲※
萩野 義和※
(※名誉会員)

新しくご入会いただいた賛助会員からメッセージ



宮崎 聖さん
(自伐林家・
四万十市佐田
出身)

大学卒業後、知的障害福祉施設の作業工場で、すのこ製品の仕事に従事しました。その後、木工やカヌーガイドで独立し、7年前より自伐型林業との副業経営を目指しています。3年前からは菊池俊一郎氏(愛媛県林業研究グループ連絡協議会会長)の林業指導を受けるようになり、補助金に頼り過ぎない林業経営を学んできました。現在は、請負である自伐型林業から、山林を所有し伐採・搬出をする自伐林家として歩みを始めています。自伐林家であれば、例えば、自己資金で作業道を整備し、すぐに採算が合わなくても、20年、30年という長期で捉えたと作業道は資産となります。また、伐採・搬出を期限に縛られず計画的に行えるので、山にとってのより良い環境を考えて作業することができ、持続可能な林業となります。

以前、森と緑の会の交付金を活用して森林整備を行っていたことから会の活動を知り、貢献したいと思い会員になりました。これからは、同じような自伐林家が増えていく支援にも力を入れていきたいです。

賛助会員募集!

豊かな森林を未来に引き継ぐために、わたしたちの活動をご支援ください。

森林の大切さを伝え、私たち一人ひとりが森林保全に参加する「森づくりの輪」を広げるために、当会の活動をご支援いただける賛助会員さんを募集しています。

皆さまからの会費は、当会の大切な活動資金となります。ご支援よろしくお願ひします!

【年会費】個人 3,000 円から
団体 10,000 円から

※広報誌「森と緑の会だより」、グリーンもあ、イベント案内等をお送りさせていただきます。

※当会は特定公益増進法人に該当します。賛助会費や緑の募金にご協力いただきますと、特定寄付金として税制上の優遇措置が受けられます。



秋の「緑の募金」キャンペーン

毎年 9/1 ～ 10/31 は
秋の緑の募金強化期間です。

「緑の募金」にご協力をお願いします！

「緑の募金」では、企業等のご協力を得て、日々の生活の中で募金できる取り組みを実施しています。

■「緑の募金」自動販売機

自動販売機で飲み物を購入していただくと、代金の一部が募金されます。

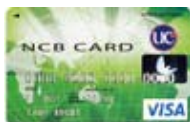
ダイドードリンコ・伊藤園・コカコーラ等の自動販売機を設置して下さるオーナーさんを募集しています。



サンガリア商事の自動販売機が新たに加わりました。

■NCB 森と緑のカード

NCB 森と緑のカードでお買いものをしていただくと、ご利用代金の一部が「緑の募金」に寄付されます。



<http://www.ncb-card.co.jp/card-mori.htm>

■ハーティーカード

サニーマート全店舗に設置されているハーティーポイント交換機で「緑の募金」を選んでいただくと、1回100ポイントでたったのポイントを募金ができます。

■緑の募金箱



新たな募金箱の設置をお願いします！

高知県内の量販店、ホームセンター、銀行、道の駅、体験施設等のご協力をいただき、募金箱を常設しています。

募金箱を見かけたら、ご協力をお願いします！

緑の募金グッズのご紹介

一定額以上を緑の募金に寄付いただいた方に、高知県森と緑の会オリジナルの緑の募金グッズをプレゼントしています。募金の方法などについては、お気軽にお問い合わせください。

500 円以上の募金でパッチプレゼント



高知県産ヒノキの間伐材使用

木のぬくもりあふれるパッチを胸に、高知と緑を愛する気持ちをアピールしよう！

緑の羽根（高知家）・どんぐりくん・ヒノキ・モミジ・ひつじの5種類があります。

1,000 円以上の募金で手拭いプレゼント

「四万十編」「まんなか編」「東部編」を首に巻いて山歩きしよう♪

「東部編」



高知大学演習林トレイルラン 2019 で、手ぬぐいをイベントの景品にいただきました。実行委員会様から 20,000 円を寄付いただき、緑の募金の普及啓発にご協力いただきました！

発行

公益社団法人高知県森と緑の会

〒780-0870 高知市本町 5 丁目 1 番 50 号中沢ビル 4 階

電話番号 088-855-3905 FAX 番号 088-855-3906

Email: info@moritomidori.com URL: www.moritomidori.com

当会ホームページ
QRコード →
イベント情報などを
随時お知らせします

